

Population 人のうごき (福智町の人口)

●人口 23,044人
前月比+12人
前年比-244人
男性↑10,995人
女性↑12,049人
転入62人・転出46人
出生19人・死亡23人

●世帯 11,184世帯
前月比+16世帯
前年比+30世帯
※平成30年10月1日現在(住民基本台帳人口)



お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長
― 弔電はひかえさせていただきます ―

Tax おさめて安心 (税の納期限)

- 町県民税 [4期] 11月30日 金
- 国民健康保険税 [5期] 11月30日 金

Event テクホー net (近隣の催し)

【香春町】第20回 農業まつり
11月17日 日 10:00~17:00
18日 日 9:00~14:00
(香春町ライスセンター)
ステージイベントや出店、展示などを楽しめる、年に一度の農業まつりを開催。

 青空市では新鮮な野菜や果物、加工品も販売。

☎ 香春町役場 産業振興課 ☎ 32-8406

【田川市】田川市合同企業説明会
11月25日 日 14:00~16:00
(田川市民会館)
田川で就職を考える人に向けて15社が企業説明。来場者特典あり。子ども同伴可。
☎ 田川市 産業振興課 ☎ 85-7144

2018年度 福岡県立大学公開講座
12月4日 日 12:50~16:00
(福岡県立大学付属研究所) 参加費 500円
「私たちのお菓子物語」と題して、講演やお菓子を楽しめます。先着30人限定。
11月20日 日 までにお申し込みください。
☎ 福岡県立大学付属研究所 ☎ 42-2109

Medical health

保健の掲示板
11月16日から12月15日までの保健事業日程

- 11月21日 水 【3歳児健診】
3歳~3歳1か月を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- 11月27日 火 【よちよち相談】
身体計測・育児相談・栄養相談などの希望者を対象
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:45~15:30
- 11月28日 水 【1歳6か月児健診】
1歳6か月~8か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- 11月29日 木 【ゆるーくママ】
ママとお子様の交流の場。0歳児とそのママを対象
[会場] コスモス保健センター [受付] 10:00~16:00
- 12月5日 水 【7~8か月児健診】
7か月~8か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- 12月6日 木 【ゆるーくママ】 ※対象者は上記同様
[会場] コスモス保健センター [受付] 10:00~16:00
- 12月12日 水 【4~5か月児健診】
4か月~5か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
- 12月13日 木 【ゆるーくママ】 ※対象者は上記同様
[会場] コスモス保健センター [受付] 10:00~16:00
- 12月14日 金 【健康相談】
健診結果や介護など相談希望者を対象
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:30~15:30
- ☎ コスモス保健センター ☎ 28-9500

Vaccination

【第2期麻しん・風しんの予防接種はお済みですか?】
年長児はワクチン接種を忘れずに

麻しん・風しんにかかっていない人で、ワクチン接種を2回完了していない人は、期間内に受けましょう。

対象▶ 第2期: 小学校就学1年前の人
(平成24年4月2日~平成25年4月1日生まれ)
期間▶ 平成31年3月31日まで
※予約は医療機関まで。田川市郡の接種医療機関は広報4月号折込みの「福智町母子保健行事予定表」で確認できます。

高齢者の予防接種

接種日に「満65歳以上の人」、「満60~64歳で心臓・腎臓・呼吸器疾患・血液及び免疫疾患などで身体障害者手帳1級程度の障害がある人」の希望者を対象に、県内の協力医療機関で予防接種を実施しています。詳細は広報10月号の折込みチラシをご確認ください。



↑使用後のマスクは毎日交換し、清潔に保ちましょう。

せきやくしゃみの中には大量のウイルスが存在しています。他の人に感染を広げないために、せきやくしゃみが出ていた時は使い捨てのマスクを着けましょう。マスクがない場合も、ティッシュなどで口と鼻をおさえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れましょう。鼻水や痰がついたティッシュはふたつきのゴミ箱にすぐに捨て、ウイルスがついた手は早く洗いましょう。

POINT_01
事前の備えで「感染や重症化を防ぐ」「予防接種」を受診

POINT_02
周囲への心配り「せきエチケット」で「感染・拡大を予防」

POINT_03
「規則正しい生活」「早めの受診」が「リスク軽減のカギ」

外出後は「手洗い・うがい」
ウイルス除去にはうがいと手洗いが有効。せっけんとう流水で、手の甲・指の間・手首までしっかり洗いましょう。消毒用アルコールも効果的です。うがいはのどの粘膜を潤し、ウイルスへの防御機能を高めることもできます。

かかったかな?と思ったら

インフルエンザの症状は、咳やのどの痛み、高熱、全身のだるさ、食欲不振のほか、頭痛や関節痛・筋肉痛などを伴う場合もあります。症状を感じたらすぐに医療機関を受診するようにしましょう。体内にウイルスが残っている間は他の人に感染する可能性があるため、発症後5日経過し、かつ熱が下がった後2日(幼児は3日)は医師の指示にしたがい、自宅療養しましょう。

普段から適度な運動・十分な睡眠・バランスの良い食生活を意識することで、インフルエンザに負けない免疫力が高まります。規則正しい生活を心がけましょう。



▶今月はこれからの季節に気をつけたい「インフルエンザ」対策について!

Information HEALTH 123
保健師だより No.123

まずかからない、他人にうつさない
インフルエンザ

毎年12月頃から流行し始める「インフルエンザ」。強い感染力が特徴で、各地で学級閉鎖も報告されています。まずは「かからない」そして「うつさない」ことがポイント。しっかり対策をして、感染を防ぎましょう。